

支払基金の新システムの調達及び 開発状況等について

平成31年1月17日



社会保険診療報酬支払基金

Health Insurance Claims Review & Reimbursement Services

システム調達の基本方針

- ・ 審査支払システムは、業務変化に柔軟に対応可能な、品質の高いシステム構築を目指しており、同時に、より費用の掛からない、また、ベンダーロックインとなることのないよう調達を進める。
- ・ また、審査支払新システム構築においては、政府における「クラウド・バイ・デフォルト原則」（2018.6.7：CIO連絡会議）に則り、クラウドサービスの利用を第一候補として検討を行うこととする。

システム調達の状況

- ・ 審査支払新システムの調達は、平成30年度より開始
- ・ 工程管理支援（前期）、受付機能については、業者確定（開発着手）
- ・ 振分・観点別審査機能、請求・支払機能については、不調
不調理由： 技術評価の結果、支払基金の求める品質を満たした提案となっていなかったため
- ・ 調達計画の見直し（審査委員会機能等の一部調達を一時中止）

再調達に向けた取り組み

- ・ 今回、不調及び一時中止とした機能については、システム調達の基本方針に則って、再調達
- ・ 再調達に向けては、多くの業者からの提案を受け、以下の取組みを実施

開発業者に対するヒアリングの実施

(ヒアリング結果： 開発業者の審査支払業務に対する知識不足等による入札不参加)

開発業者向け説明会の開催

- 平成30年9月25日に「審査及び審査支払業務説明会」を開催（30社90名が参加）
- 調達単位ごとに説明会を継続的に開催し、審査及び審査支払業務について説明

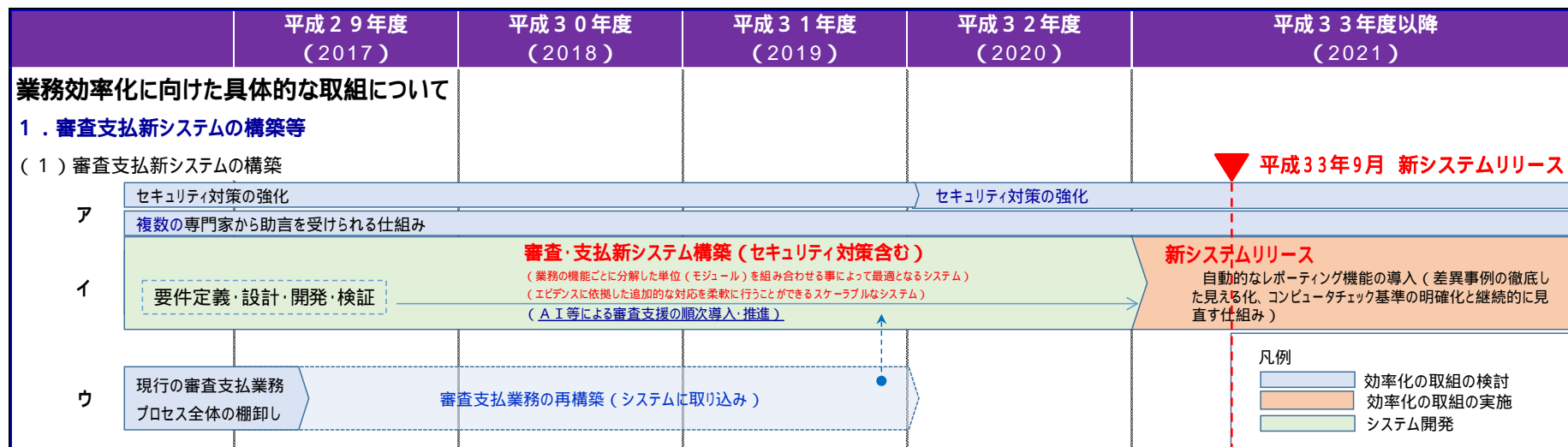
説明会において、事前の質疑以外に調達仕様書の不明瞭な部分について、業者に再確認し回答

調達仕様書に添付する要件定義ドキュメントの精度向上

審査支払新システムの開発スケジュール及び開発状況

開発スケジュール

システム開発 平成33年9月新システムリリース予定



システム開発状況

- 【開発】 工程管理支援（前期） : 平成30年4月より作業開始
- 受付機能 : 平成30年5月より作業開始
- 【調達実施】 基盤設計・運用設計 : 平成31年2月入札会予定
- 工程管理支援（後期） : 入札公告中
- 振分・コンピュータチェック : 意見招請中 調達名称変更（旧振分・観点別審査機能）
- 請求・支払機能 : 意見招請中
- 【調達準備中】 審査委員会機能等

審査支払新システム導入による効果

- ・ 審査支払新システムの導入により、以下のシステム関連経費の縮減を図る。

将来の機器老朽化に伴う機器更新費用（積立額）の縮減

診療報酬改定・法改正等に伴うシステム改修経費の縮減

- 原審査・再審査システムの基盤共通化、点数表別の基盤共通化
- コンピュータチェック機能の見直し

システム機器維持・管理経費の縮減